H2O 教員研修モデルカリキュラム開発プログラムについて

《教職員課》

【事業の概要】

【実施主体】 独立行政法人教員研修センターが大学に事業委嘱(教委と連携)

【研究担当】 山口大学教育学部附属教育実践総合センター長・教授 林徳治

研修主任職教員を対象とした教員のコミュニケーション能力の向上を図る校内 研修のためのファシリテーター育成研修プログラム 【研究内容】

平成20年度(1年間) 【実施期間】

【H19年度とH20年度の取組】

【対象】管理職 【目的】管理職のコミュニケーション能力 学校運営の活性化

【県教委の連携】

市町教委又は校長会主催の管理職研修会 で研修実施 受講者数 約450名 教材は全校長へ無償配布

【山口大】講師派遣 教材提供 【開発連携の成果】

スキルと**意識の向上** 全県的な取組の充実

【対象】<u>研修主任、教員</u> 【目的】<u>校内研修を推進する</u> ファシリテーター育成(OJT 支援)

【県教委の連携】

市町教委又は教育研究会主催の研修主任 研修会、各学校で研修実施

【山口大】講師派遣 教材提供 【期待される開発連携の成果】

校内研修の活性化 指導力向上の取組

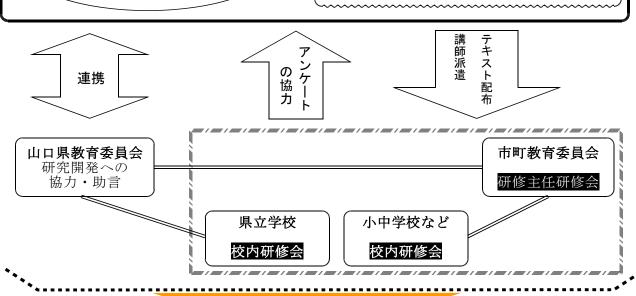
山口大学

教員研修開発プログラム

教員のコミュニケーション能力の 向上を図る校内研修のための ファシリテーター育成

研修モデルの達成目標

- ①論理的に話すことができる
- ②適切に自己主張できる
- ③教員のコミュニケーション能力育成を目的 とした校内研修の設計・実施ができる



成果の活用



教員のコミュニケーション能力の向上 **ニニン** 学校全体のコミュニケーションの活性化

教員の資質能力の向上